

<ゲストプロフィール>

○生駒 芳子(いこま よしこ)さん



ファッション・ジャーナリスト／アート・プロデューサー／
内閣府消費者委員会委員／一般社団法人日本和文化振興プロジェクト理事／
文化庁文化審議会委員／日本エシカル推進協議会副会長／
レクサス匠プロジェクトアドバイザー／国連 WFP(国際連合世界食糧計画)顧問／
東京 2020 ブランドアドバイザーグループ委員／
東京 2020 オリンピック・パラリンピックマスコット審査会副座長／
WEF(Women's Empowerment in Fashion)理事

兵庫県宝塚市生まれ。祖母は三重県伊賀市(旧阿山町)出身。VOGUE、ELLE の副編集長を経て 2008 年より「マリ・クレール」の編集長を務め、独立。ファッション、アート、デザインから、社会貢献、クール・ジャパンまで、カルチャーとエシカルを軸とした新世代のライフスタイルを提案。地場産業や伝統産業の開発事業、地域開発など、地域創生に数多く取り組む。2015 年より文化庁日本遺産のプロデューサー事業を手掛ける。2018 年より、伝統工芸をベースにしたファッション&ジュエルブランド「HIRUME」をスタートさせる。

三重県では、みえ産業振興戦略のアドバイザーボード、三重テラスクリエイティブディレクターを務める。

○岡村 貴子(おかむら たかこ)さん



ウエルネス&キャリア コンサルタント
日本第 1 号オーガニックコンシェルジュ
ウエルネスデザイン研究所 所長(株式会社マッシュホールディングス)

オーストラリアにて現地の人々と自然のなかで自給自足、裸足の生活を体験しオーガニック、エコの分野に開眼。ロイヤルメルボルン工科大学で通訳資格を取得後、現地にて TV、CM、広告の撮影コーディネーターに従事しメディア製作の現場に携わる。

帰国後の 2004 年、日本にオーガニックを広める NPO 法人オーガニックコンシェルジュ協会を設立。

ソニーミュージックアーティストに所属する日本初のエコタレントとして執筆活動や講演、企業コンサルタントをする傍ら、港区と提携し「オーガニック講座」を定期開催。

2010 年、オーガニック研究所を設立。熊本・阿蘇山と東京の 2 拠点居住、自宅出産を経て鎌倉に在住。

食から植物療法、育児、ヘルスリテラシー、キャリアに至るまで多岐にわたる資格と知識を活かしウエルネスの推進を行う。

近年は手話を習得し、ろう者のビジネスパートナーと共に情操教育のサポートや企業のコミュニケーション研修なども行う。二児の母。